



目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

## 学校の教育力を高める

### ■研究機関との連携

9 / 27 (火) 福井大学准教授・小笠原文氏<sup>おがさわらふみ</sup>来校



小笠原氏の授業参観の様子

今年度、福井大学の小笠原准教授の研究活動に協力しています。小笠原氏は小規模校の学校教育の研究者です。

27日(火)に小笠原氏が来校され、全学年の授業を参観されました。小笠原氏は教育支援員の配置など、南越前町内の学校が「人的環境に恵まれている」とおっしゃっていました。一人一人の児童へのきめ細かな対応を評価されていました。

また、4・5年の音楽の授業を参観された際には、「少人数のハンディを補う方法の1つとして、適切に複式での授業を展開していくとよい」とのアドバイスをいただきました。近日中に報告書をいただくことになっています。

今後、2～3回の訪問が予定されています。今後も研究機関と連携して授業をはじめとする教育活動の改善に努めます。

### ■研修授業 9 / 28 (水) 29 (木) 30 (金)



5年国語の授業の様子

今年度、「自分の考えを分かりやすく話せる子を育成する指導の工夫」をテーマに、校内研修に取り組んでいます。9 / 28 (水)に5年国語、29 (木)に1年算数、30日(金)にあすなる学級の国語の研修授業を行います。

今後、分かりやすく話す力はあらゆる場面で大切になります。今年度はタブレット端末を効果的に活用して、自分の考えを表現したり、互いに交流し合ったりする活動を取り入れることで話し合いを活性化することを目指しています。授業後には授業者、参観者が参加して検討会を行い、良かったところや直すとよいところなどを話し合うことにしています。

今年度中に全教諭が1人1回の授業を公開して授業改善を行い、これからの社会に必要な学力を身に付ける授業のあり方を探っていきます。

**お礼** 27日に南さん、千馬さん、29日に刀祢さん、青木さんがゲストティーチャーと来校され、3年生の学習への助言をしてくださいました。ありがとうございました。